

笛と太鼓の音色

九戸に鳴り渡る

(8月17日～19日、九戸まつり) 関連記事2～3ページ



主な内容

九戸まつり	2～3	目覚まし純情運転作戦	10
村成人式	4～5	ご長寿お祝い	12
折爪荘夏祭り	9	村学童相撲大会	20

九戸まつり

Kunohé Festival 2018



熱気あふれる 九戸のまつり

伊保内地区では、8月17日から19日にかけて九戸まつりが開催されました。地域住民や帰省客など多くの見物客が集まり、熱気あふれる九戸まつりを楽しみました。

熊野神社例大祭では、17日と19日に熊野神社と八幡宮の間を、みこしや郷土芸能、3台の山車が練り歩きました。二ツ家の虎舞や川向の駒踊りなど、村内の伝統芸能が一斉に集結。見物客の目を楽しませました。虎舞では泣いてしまう子供もいて、虎舞の迫力に圧倒されていました。また、伊



流し踊りを元気に踊る伊保内保育園児

花火が打ち上げられ、澄み切った夜空に開く花火に足を止め見上げていました。18日には、伊保内小学校児童による剣舞や九戸福祉会や舞踊研究会などによる流し踊りが花を添えました。

ふれあい広場でもたくさんイベントを開催。若手バンドのライブや江刺家神楽、青森県民謡王座に輝いた吉田やす子さん（盛岡市）の民謡などが披露され、老若男女が広場に詰め掛け盛り上がりしました。また、村商工会の青年部、女性部などが露店を出店。多くの方が買い求めていました。

保内上町・下町、南田の3台の山車も運行了しました。3台の山車それぞれが細部まで作りこまれており、写真に収める光景も見受けられました。初日の終わりに、およそ3000発の



夜空に上がった色とりどりの花火



伊保内高校郷土芸能委員会の「盆舞」に拍手喝采



虎舞の虎に噛まれ無病息災を願う



声高らかに民謡を歌う吉田やす子さん（左）



伊保内上町山車「平安怪奇伝 羅生門の鬼」



伊保内下町山車「風流 少年頼朝の奮戦」



南田山車「南部向鶴伝説」



川向駒踊りを役場前で披露



祝 新成人 51人

◆撮影に協力いただいた新成人41人を紹介します。(敬称略)



高倉 拓真
(泥の木)



山下 風香
(泥の木)



桂川 さえ
(瀬月内)



桂川 拓也
(瀬月内)



斉藤 樹羅
(妻の神)



田口 聖也
(平内)



斉藤 平
(平内)



山下 星多
(泥の木)



野田 優花
(戸田下区)

8月15日、HOZホールで村成人式が行われ、平成最後の成人式に新成人51人のうち42人が出席。新たな旅立ちを祝福しました。

華

麗な着物やドレス、きれいなスーツに身を包んだ新成人は、数年ぶりに会った友人たちと学生時代の思い出話に花を咲かせていま



欠端 ひかる
(戸田上区)



下澤 奈々花
(戸田上区)



本堂 晴夏
(山根)

した。新成人の呼名には、九戸中学校3年生当時の担任である佃智之先生、大久保順子先生が駆けつけ、新成人一人一人の名前を呼びました。また、ひめほたるこども園の園児2人から新成人に花束が贈呈され、多くの人から成人を祝福されました。式後には「私たちの二十歳宣言」が行われ、



小澤 都恵
(戸田下区)



橋本 千裕
(戸田下区)



友人と記念写真を撮る新成人

新

成人は、これからも成長を続けていきます。近況や今後の抱負など発表しました。個性的な発表に会場から笑顔がこぼれました。



刈間澤 智恵
(戸田下区)



小澤 雅史
(戸田下区)



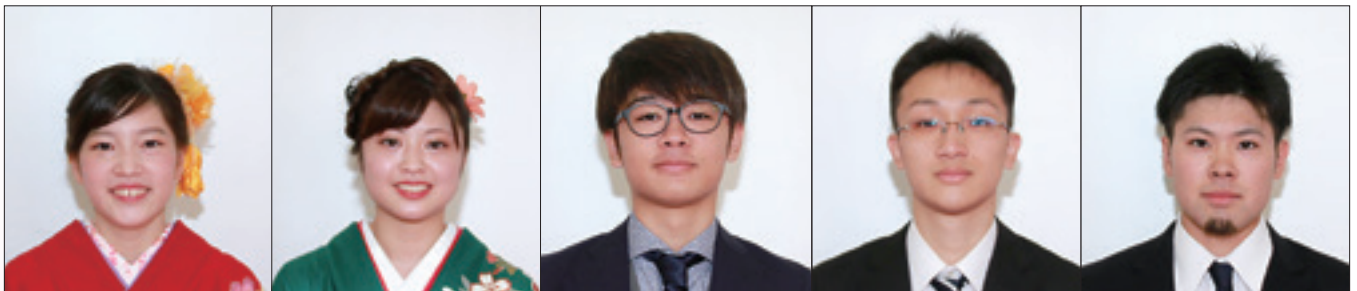
篠山 夢
(伊保内上区)

大崎 明生
(伊保内上区)

中道 えり
(荒谷)

関口 天
(荒谷)

尾友 愛璃
(荒谷)



大谷 鈴音
(南田)

屋形場 春菜
(川向)

岩部 智洋
(伊保内下区)

榎本 大和
(伊保内下区)

高橋 広大
(伊保内上区)



古館 智也
(長興寺下区)

中野 隼汰
(長興寺上区)

櫻庭 康洋
(小倉)

滝 佳純
(南田)

澤田 凌
(南田)



早坂 侑紀菜
(江刺家上区)

野辺地 里瑚
(田代)

荒田 咲世乃
(荒田)

荒田 千尋
(荒田)

坂本 樹里
(長興寺下区)



七戸 奈々美
(細屋)

林 大地
(山屋)

林 里美
(山屋)

玉川 祐歩
(道地)

野辺地 喜宏
(江刺家下区)

受診しよう！各種健診

10月1日から、各種健診を実施します。対象の人は、忘れずに受診しましょう。

る人は、事業主の実施する健診を受ける場合があります。その時は、健診結果の写しを提出願います。

◆特定健診の目的は？

日本人の死亡原因の3割を占める、心臓病と脳卒中。特に岩手県は、脳卒中死亡率全国ワースト1という危機的状況です。これらの生活習慣病は、内臓脂肪を減らすことで予防できます。この内臓脂肪によって起こるメタボリックシンドロームを、早い段階で見つけて生活習慣病を予防することが、特定健診の目的です。

◆特定健診のメリット

①生活習慣病などさまざまな病気の予防②医療費の削減③健診後の生活改善のサポートの充実など

社会保険などに加入している家族も特定健診を受診できます。各保険者から発行される受診券と保険証を持参して受診ください。(無の場合受診できません)

◆対象者

40歳から74歳までの国保加入者が対象です。病院で治療中の人・定期的に検査をしている人も対象となりますので受診しましょう。

◆勤務先で受診しているとき

パート勤務などをしてい

前立腺がん検診・骨粗しょう症予防健診は、特定健診を受診する社会保険などに加入している家族も受けられます。希望する場合は、当日受け付けに申し付けください。(国保以外の人は、尿検査による推定塩分摂取量測定項目は受けられません)

検査名	対象者	負担金	概要
特定健康診査	40～74歳の国保加入者	40～64歳：1,300円 65～74歳：600円	対象者全員に受診票・受診券などを配布しますので、保険証と合わせて持参の上、必ず受診してください。病院で治療中の人・定期的に検査している人も受診が必要です。
後期高齢者健康診査	75歳以上(受診日年齢)の後期高齢者医療制度加入者	無料	対象者全員に受診票・受診券などを配布しますので、保険証と合わせて持参の上、必ず受診してください。
若者健康診査	19～39歳	1,000円	申し込みをした人に受診票を配布しますので、当日持参してください。
前立腺がん検診	51、56、61、66、71歳の男性希望者	750円	特定健診を受ける必要があります。当日申し込みください。
肺炎ウイルス検査	40、45、50、55、60、65、70歳の希望者	無料	過去に肺炎ウイルス検査を受けたことがない人は検査を受けられます。ただし、特定健診を受ける必要があります。当日申し込みください。
肺がん検診	39～64歳	1,000円	申し込みをした人に受診票を配布しますので、当日持参してください。
結核健康診断	65歳以上	無料	対象者全員に受診票を配布しますので、当日持参してください。
骨粗しょう症予防健診	40、45、50、55、60、65、70歳の女性希望者	600円	超音波でかかとの骨密度を調べます。10月11日、12日、14日のみの実施となります。

年齢は平成31年3月31日時点の年齢です。※肺がん健診・結核健康診断のみ平成30年4月1日時点。

《各種健診の日程》

待ち時間短縮のために、行政区ごとに時間を指定しました。指定日・指定時間に都合がつかない場合は、都合の良い日時で構いませんが、できるだけ協力くださるようお願いいたします。若者健診を受診する人は、住んでいる行政区の指定日時、または都合の良い日に受診ください。

実施月日	場所	受付時間		対象行政区
10月1日(月)	長興寺多目的 集会施設银杏会館	午前	9:30～10:15	長興寺上
			10:15～11:00	荒田・大向
		午後	1:00～2:30	長興寺下
10月2日(火)	宇堂口地区 農村婦人の家	午前	9:30～10:15	瀬月内・泥の木
			10:15～11:00	宇堂口
	山根集落センター	午後	1:30～2:00	山根(1、2、4班)
			2:00～2:30	山根(3、5、6班)
10月3日(水)	保健センター	午前	9:30～10:15	二ツ家・小倉
			10:15～11:00	鹿島
		午後	1:00～2:30	川向(1～9班)
10月9日(火)	細屋ふれあいセン ター	午前	9:30～10:00	五枚橋・雪屋
			10:00～11:00	細屋
	保健センター	午後	1:30～2:30	荒谷
10月10日(水)	保健センター	午前	9:30～10:15	南田(1～9班)
			10:15～11:00	南田(10～16班)
		午後	1:00～2:30	川向(10～17班)
10月11日(木) ☆骨粗しょう症 予防健診実施日	江刺家ふるさと センター	午前	9:30～10:15	田代・山屋
			10:15～11:00	柿の木・江刺家上
		午後	1:00～1:45	道地・丸木橋
			1:45～2:30	江刺家下
10月12日(金) ☆骨粗しょう症 予防健診実施日	村老人福祉センター	午前	9:30～10:00	平内
			10:00～11:00	戸田下
		午後	1:00～1:45	妻の神・戸田館の下
			1:45～2:30	戸田上
10月14日(日) ☆骨粗しょう症 予防健診実施日	保健センター	午前	9:30～11:00	伊保内上、休日希望者
		午後	1:00～2:30	伊保内下、休日希望者

◆問い合わせ 住民生活課国保住民班 (☎ 42-2111 内線 212)、または保健衛生班 (内線 122)

故・田澤信夫氏に叙勲

7月24日の村役場村長室において、故・田澤信夫氏（細屋）に瑞寶單光章が授与されました。田澤信夫氏は、昭和50年に消防団に入団。その後、平成17年には副団長に任命され、43年間消防団活動に尽力されました。また、村相

撲協会の会長として、子供たちに相撲の指導をするなど、多岐にわたり精力的に活動してきました。



瑞寶單光章を受け取る妻の悦子さん（中央）

全国大会への飽くなき挑戦

県消防操法競技会

7月29日の岩手県消防学校（矢巾町）では、第41回岩手県消防操法競技会が行われました。県内14の支部で勝ち抜いた精鋭が消防学校に集い、日ごろの練習の成果を披露

しました。

二戸支部の代表として、当村から第14分団が出場しました。今大会は、小型ポンプの部で優勝したチームが4年ぶりに全国大会に出場できるとあって、3カ月間にわたって練習を繰り返して、操法技術を高めてきました。村や二戸支部の操法競技会での優勝を糧として、

全国大会への夢を胸に抱き、大会に臨みました。

日々の練習で培ってきた機敏な動作とチームワークにより、操法タイムが41.75秒と今大会のベスト記録となりました。しかし、各支部が出し切った練習の成果を前に、優勝の2文字を勝ち取ることはできませんでした。

結果は4位となりましたが、この悔しさをばねに全国大会への飽くなき挑戦は、これからも続いていきます。

伊保内小学校では、8月21日に小さな親切運動の贈呈式が開かれました。同校では、学年ごとに学校林を利用した森林学習が盛んに行われています。その活動がとある県民一人の目にとまり、今回の小さな親切運動の表彰に選ばれました。

小さな親切運動は、国民

植樹から学ぶ心の教育

でのふれあいや心の教育の場と なっています。贈呈式では、児童を代表してふれあい委員長を務める宮川知優良さん（小6）が賞状を受け取りました。



賞状を受け取る宮川さんと全国植樹祭の賞状・盾（左下）

部で準特選にも選ばれており、今年の6月10日には、福島県相馬市で行われた全国植樹祭において表彰もされています。



4位の成績を収めた第14分団

いわて消防団応援の店募集中!

消防団応援の店登録制度とは、県内の消防団員に対し、登録した店舗および事業所からの特典や割引などにより消防団を応援する制度です。

皆で消防団の活動を応援しましょう。

折爪荘夏祭り

盆踊りの輪の中に入る入所者



踊りを披露する尾友秀弘さん



夜空に打ち上げられた大輪の花火



謡協会岩手九戸会による舞踊・民謡ショーも行われま

8月1日の折爪荘では、折爪夏まつりが開催されました。折爪荘の入所者やその家族、地域の住民たちが舞踊・民謡ショーや屋台、花火など満喫しました。

笑顔の花開く。

伊太郎旅唄の曲に合わせた、尾友秀弘さんによる踊りや大谷稔さんの南部牛追い唄など、さまざまな踊りや民謡が舞台上披露さ

れ、入所者や地域住民は手拍子を打ったり、一緒に踊ったりと楽しんでいました。

景品付き盆踊りでは、入所者やその家族、地域の子どもたちが多数参加し、大盛り上がりを見せました。みんなで踊った後は花火観賞。大輪の花火が打ち上げられ、77発の花火が夜空に花開きました。

来場者の顔

には、笑顔の花が開いていました。

黒山の昔穴遺跡説明会を開催

黒山の昔穴遺跡は、九戸村江刺家地区、折爪トンネル九戸側入口の南側に位置しています。その特徴は、極めて保存状態の良い典型的な平安時代の高地性集落として、歴史的価値があるものといわれています。村では、この黒山の昔穴遺跡の調査を、有識者や地域の方々の協力の下で進めています。

平成30年度は、黒山の昔穴遺跡の南側に隣接する範囲にある窪地の確認と、外久保遺跡の発掘調査を実施しています。この外久保遺跡は、黒山の昔穴遺跡にある竪穴状遺構と同じ形状をしている窪地が確認された遺跡で、発掘調査は平成29年度に続いて2年目となります。

今回は、黒山の昔穴遺跡および外久保遺跡の現地説明会を次のとおり開催しま

す。皆さんの参加をお待ちしています。

■日時

9月16日(日) 午後1時30分

※受付は午後1時から午後1時25分まで。

■集合場所

村役場駐車場

※駐車場は村役場駐車場をご利用ください。

■留意事項

○申し込みは不要です。

○小雨でも実施します。

○受付会場から現地会場付近まで村のバスで送迎します。その後、現地会場まで山道を歩いて案内します。それぞれ急な上り坂や足元が悪い場所もありますので、体調を整え、動きやすい服装と汚れても良い靴(長靴推奨)で参加してください。



外久保遺跡発掘調査の様子

m u r a n o w a d a i むらのわだい

オドデ塾夏祭り盆踊り大会 盆踊りで笑顔広がる

オドデ塾夏祭り盆踊り大会が、8月14日のオドデ館で開催されました。村民や帰省客などが多く来場。郷土芸能や盆踊り大会など、来場者はさまざまな催しを楽しんでいました。

伊保内高校郷土芸能委員会や、江刺家神楽保存会が郷土芸能を発表しました。観客は華麗な舞に魅了されていました。また、特別ゲストとしてセーリングが出演。スペシャルライブが行われました。美空ひばりの「お祭りマンボ」やオリジナル曲の「花になれたら」など披露し、力強い歌声と演奏に会場は大盛り上がりを見せました。

祭りの最後は豪華商品が当たる盆踊り大会。オドデ館前の駐車場を埋め尽くすほどの参加者は、暑さを吹き飛ばすほどの元気な踊りを見せました。帰省客も輪の中に混ざって踊り、多くの参加者の顔に笑顔が広がりました。



掛け声を掛ける盆踊り参加者



熱い歌声を届けた
セーリングのライブ



多くの観客を目の前に
伝統芸能を披露しました

目覚まし純情運転作戦 安全運転を呼びかけ

8月11日、目覚まし純情運転作戦が九戸インターチェンジで行われました。お盆の帰省ラッシュに合わせ行われたこの作戦に、交通安全協会九戸分会や交通安全母の会の会員など25人が参加。安全運転を呼びかけました。

参加者は高速道路の利用者に、九戸産のトマトとピーマン、瞬間冷却剤の入った袋を手渡し、「休憩を取りながら運転しましょう」「高速道路は事故が多いので気をつけて」など呼びかけ、ドライバーへの注意喚起をしました。

菅原謙二戸警察署交通課長は「運転に気をつけなければいけないという気持ちが広がれば」とドライバーの意識向上に期待をしていました。



交通安全母の会会員（左）がドライバーに呼びかけ



優勝に輝いたE S T野球クラブ

村少年野球選手権大会 最後まで諦めず白球を追う

7月28日のナインズ球場では、第40回村少年野球選手権大会が開かれました。大会には、E S T野球クラブとナインスターズの2チームが出場。優勝をかけた戦いが繰り広げられ、E S T野球クラブが優勝しました。

E S T野球クラブは、5回コールドゲームでナインスターズに11点差をつけ、17-6で優勝に輝きました。

選手たちは、一人一人が最後まで諦めることなく白球を追いかけていました。



要望書を手渡す五枚橋村長（右）と受け取る南敏幸局長

市町村要望 要望の実現に期待

7月19日のHOZホールにおいて、当村から岩手県に対し、要望書が手渡されました。

当村からは五枚橋久夫九戸村長や村議会議員など、岩手県からは南敏幸県北広域振興局長や千葉彰同局副局长などが出席しました。今年度は、6つの要望事項について書かれた要望書が手渡され、意見交換が行われました。

要望事項としては、九戸インター工業団地への企業誘致促進、九戸地域診療センターの医療体制の充実、国道340号の歩道整備、国道340号の改良整備、瀬月内川の河川改修、県立伊保内高等学校の存続の6事項となっています。これらの要望の早期実現が期待されます。



元気な声でナニャドヤラの



オドデ塾生が出店し
多くの来場者が来店



感謝状を手にほほ笑む
山下初雄さん（左）と五枚橋村長

山下初雄さんに感謝状 交通安全の普及に貢献

7月25日の村役場村長室では、山下初雄さん（荒谷）の村交通指導員の退任に合わせて、五枚橋久夫九戸村長から山下初雄さんに、感謝状が授与されました。

山下さんは、22年にわたって交通指導員の活動に尽力。交通事故防止と交通安全思想の普及に貢献してきました。交通指導員任命後は、街頭指導や交通安全教室での指導など、村民を交通事故から守ってきました。また、平成19年から退任までの11年間、副隊長も務めてきました。

九戸村戦没者追悼式 戦没者の英霊に祈り

8月6日、村公民館で九戸村戦没者追悼式が行われました。五枚橋久夫九戸村長や村遺族会の坂本昭一会長、各地区の遺族会会員などが出席し、戦没者の英霊に祈りを捧げました。

五枚橋村長は、「祖国の安泰を願い戦死した英霊に心からご冥福をお祈りし、そのご家族に深く敬意を表します」と式辞を述べました。また、南敏幸県北広域振興局長や上村昇村議会議員から追悼の言葉がありました。その後、献花が行われ献花台にはたくさんの花が手向けられました。



献花台に手向けられた多くの花と
戦没者に祈りを捧げる戸田遺族会会員

元気なご長寿さん

これからも明るくお元気で!

家族たちと99歳を迎えた
関口ヨシさん(中央下)



関口ヨシさん 99歳を迎える

8月8日に関口ヨシさん(戸田下)が99歳を迎えました。それに合わせ、五枚橋久夫九戸村長が八戸市南郷区の特別養護老人ホームを訪問し、花束と祝い金を手渡し祝福しました。

若い時は商売の仕事をしていて、94歳まで畑仕事をしていたという関口さん。好き嫌いなく食べたり飲んだりすることが、長生きの秘訣だそうです。

家族たちに101歳を祝福される小田沢ミヨさん(前列中)



小田沢ミヨさん 101歳を祝福

小田沢ミヨさん(道地)が8月6日に101歳を迎え、五枚橋久夫九戸村長が自宅を訪問。家族と一緒に祝福しました。大正6年生まれだという小田沢さんは、歌を歌うのが大好きで村長や家族の前で、花笠音頭や荷方節、ドンパン節を披露してくれました。長生きの秘訣とはの問いに、「何でも食べることと歌を歌うこと」と笑顔で話してくれました。

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとう☆



古舘 凛音くん

9月14日生まれ/次男/雪屋
(父)裕幸さん(母)真美さん
「お兄ちゃんみたいに元気いっぱいの子になってね!」
父・母より

● 10月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集!! 希望する人は9月14日(金)までに、写真(データも可)を広報担当(☎42-2111 内線167)までお持ちください。

家族に囲まれ花束を手にする
高岡イクさん(前列中)



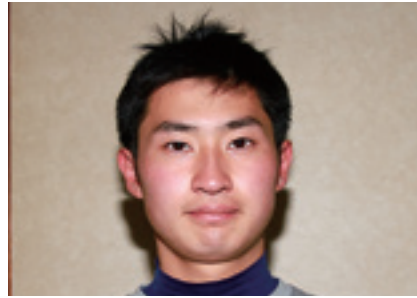
高岡イクさん 99歳を祝う

高岡イクさん(伊保内下)が8月22日に99歳を迎えました。当日、五枚橋久夫九戸村長が自宅を訪問し、家族と一緒に祝福しました。村長から花束を受け取ると、満面の笑みで喜びを表現。高岡さんは好き嫌いなく家族と同じ食事をすることが、元気の秘訣と話しました。大正8年生まれの高岡さんは、子ども3人、孫7人、ひ孫8人、玄孫2人に恵まれました。

友達の輪 ④1

七戸 亮太さん

19歳・江刺家下



高校卒業後、阿部繁孝商店に就職。家族との時間を大切にしています。

◆趣味は？ 釣りをすることが好きで、よく八戸に行きますね。

◆幸せに感じることは？ 実家で手料理を食べ、家族と一緒にいる時間が幸せです。

◆一番の思い出は？ 盛大附属高校の野球部で、仲間とつらい練習を乗り越えてきたことですね。

◆将来の夢は？ 阿部繁孝商店の野球チームで、全国大会に出場することですね。

友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

むらの文芸

第364回 くのへ俳句会

菅野 岑子

初夏の師の句碑を訪ふ旅として
聖五月母に捧ぐる句碑の建つ
山城に残る石垣竹の秋
おだまきの式部好みの色として
竹落葉降る山城の女坂

冬部 雪女

秋めくや足裏白き病者なり
着流しの医師も踊りの輪の中に
畑より西瓜かかえて来たりけり
山登り雪溪眼下に頂に立つ
滴りに濡れて在すやおどで様

鳴り渡る平和の鐘や原爆忌

高島ふみ女

踊り手の揃い郷土を盛り上げる
西瓜割り曾孫十人夢中なり
猛暑日やばてる寸前又も水
食べやすく切り方教え西瓜売り
儉約の時代に育ち麦こがし
岳風に幕張らませ里神楽

田村 畦畔

秋めきて畑の草も様変り
旧友の品よく踊るナニヤトヤラ
年老いて何とどうする盆仕度
胡瓜挽ぐ一日一寸伸びて行く
教え子の暑中見舞や日曜日
思い出や父母に感謝し墓洗う

館村 青村

松澤 トニさん

昭和18年12月12日生・74歳(南田)



20歳の時に義實さんと結婚し、2人の子供に恵まれました。60歳まで給食センターで働きました。

◆趣味は？ 運動が大好きで、今はスイミングを習っているよ。

◆普段の生活は？ デイサービスや学童などのボランティアをしているよ。

◆幸せだったことは？ 子供が結婚し、初めて孫の顔を見た時だね。

◆今後の目標は？ ボランティアで必要とされ続ける限り、働いていたいね。

山河早や秋めく風の吹き渡る

流れゆく流し踊りや宵の街

金風の渡る無辺の無量山

閑寂の街や鎮守や星月夜

金秋の山あり川あり村のあり

古の九戸南部や秋祭り

【七月席題詠より】

風鈴を窓辺に聞きて寝入りけり

極暑耐え年金生活有り難し

甦る深山の木苺摘んだ日々

風鈴や心の乱れ出さぬまま

活計や年金支給日盆仕度

為す術を悟る齢や土用入り

ちんりんと南部風鈴なりにけり

清貧の年金暮らしや胡瓜もみ

老い頼む主治医は麻衣子秋櫻

(畦 畔)

(ふみ女)

(青 村)



小中学校水泳大会

8月1日の村B & G 海洋センターでは、村小中学校水泳大会が開かれました。村内の小中学校から、延べ156人が出場学年種目別、33部門での競技となりました。

背泳ぎ6年女子50メートルでは2年ぶりの新記録が出た。選手たちは日ごろの練習の成果を發揮した。

競技の結果、各部門ごとの優勝者を紹介します。(敬称略)

【小学校・男子】

- ◎自由形 ▼6年50メートル 館本翔太(長興寺小) ▼5年50メートル 館本海陽(伊保内小) ▼4年以下25メートル 古館明澄(長興寺小) ▼6年100メートル 野辺地柀真(江刺家小)
- ◎平泳ぎ ▼6年50メートル 館本翔太(長興寺小) ▼5年50メートル 渡羽琉(伊保内小)
- ▼4年以下25メートル 中村海陸(同)
- ◎背泳ぎ ▼4年以下25メートル

【小学校・女子】

- 関端永真(伊保内小)
- ◎バタフライ ▼5年25メートル 館本海陽(伊保内小)
- ◎200メートルリレー 江刺家小
- ◎自由形 ▼6年50メートル 宮川知優良(伊保内小) ▼5年50メートル 古里明日菜(同)
- ▼4年以下25メートル 菅原圭乃(長興寺小) || 新記録 ▼6年100メートル 三澤このみ(伊保内小)
- ◎平泳ぎ ▼6年50メートル 松本怜実(伊保内小) ▼5年50メートル 松田侑莉朱(同)
- ▼4年以下25メートル 千葉詢子(同) ▼6年100メートル 千葉理聖(長興寺小)
- ◎背泳ぎ ▼6年50メートル 三澤このみ(伊保内小) || 新記録 ▼5年50メートル 山本汐織(長興寺小) ▼4年以下25メートル 千葉詢子(伊保内小) || 新記録
- ◎バタフライ ▼5年25メートル 松田侑莉朱(伊保内小) ▼4年以下25メートル 菅原圭乃(長興寺小) || 新記録 ▼6年50メートル 小野寺詩温(同)
- ◎200メートルリレー 伊保内小

【中学校・男子】

- ◎自由形 ▼1年100メートル 山下颯也 ▼2年100メートル 七戸駿輔 ▼3年100メートル 中道要介
- ◎平泳ぎ ▼1年100メートル 久保田留晟 ▼2年100メートル 橋本悠生 ▼3年100メートル 川原歩士
- ◎200メートルリレー 3年生



ゴール目指し力強く泳ぐ児童

【中学校・女子】

- ◎自由形 ▼1年100メートル 山下茜 ▼2年100メートル 橋本唯生 ▼3年100メートル 大谷理紗
- ◎平泳ぎ ▼1年100メートル 小田鈴花 ▼2年100メートル 松本実侑 ▼3年100メートル 大崎奈生
- ◎背泳ぎ ▼1年100メートル 坂本星凜 ▼2年100メートル 山地凛
- ◎200メートルリレー 2年生

陶芸教室

毎年開催されている陶芸教室。今年度は昼の部6人、夜の部3人でスタートしました。

参加者はそれぞれの思いをこめて粘土を練り、素焼きをしました。8月2日にはやすりをかけて釉薬をつけました。その後は丸4日間窯に入れて、1200度で焼き上げます。



思い思いの作品をつくる受講生

寺子屋九曜塾

8月7日から9日にかけて、HOZホールで寺子屋九曜塾が開催されました。グレアムマッケンジーさん夫妻を講師として、高校生5人もサポーターとして参加。児童たちは楽しみながら英語を学習しました。

児童は3日かけて、色や数字に関する英単語を覚えていきました。色に関する英単語に割り当てられた動きをするゲームなどを交え、



ゲームで英語を身につけました

英語に親しみました。参加した松本匠生君(江刺家小1年)は「3日間習って、英語の意味が分かった」と嬉しそうに感想を発表してくれました。

九 戸 中 学 校

挑戦を続ける2学期に

8月20日に2学期の始業式が行われました。校長式辞の中で、「挑戦とは戦いを挑むと書き、挑むとは相手に向かってこちらからしかけることである。中学生として学習・部活動などさまざまな活動に取り組み自分の力を高め、可能性を広げていってほしい」との話がありました。この24日間の夏休みに生徒たちは、「学習」「部活動」「水泳・陸上」「ボランティア活動」などに挑戦しました。2学期も地区

陸上・地区駅伝・新人戦・文化祭など多くの行事があります。さまざまな活動に挑戦していくことで生徒一人一人が成長し、それにより九戸中も発展していくことと思います。2学期も、生徒たちの挑戦に応援よろしくお願します。

(副校長 山崎弘貴)



災害ボランティア活動

伊 保 内 高 校

神楽甲子園に参加して

郷土芸能委員会 石川 千枝

広島県安芸高田市で開催された第8回神楽甲子園に参加してきました。今大会には西日本豪雨災害の復興を後押しするという願いが込められていました。

以下、生徒の感想。「出演できない高校の分まで一生懸命演舞してきました。他校の神楽は男性が多く、同じ高校生とは思えないくらい迫力ある舞で、とても印象に残っています。今回から日藝賞という賞がつくられ、私たち伊保内高校が表彰されました。とても暑い中での演舞でしたが、みんな最後まで踊りきることができ、観客からたくさん拍手と歓声をいただき演舞してよかったと思えました。さらに、日々の練習に力を入れ取り組んでいきます」



神楽甲子園で日藝賞に選ばれた伊保内高校の郷土芸能委員会

Books

❖ 今月のおすすめ図書

サイコパス

中野 信子 著／文藝春秋



平気でウソをつき、罪悪感ゼロのそんな「あの人」には秘密があった。

およそ100人に1人の割合でサイコパスは存在する。カギは扁桃体と前頭前皮質のコネクティビティ…サイコパスの脳は熱い共感を持たず、恐怖を感じにくい。

9割の栄養捨ててます！

慈恵医大栄養部 監修／世界文化社

あなたの体に栄養は行き届いていますか？

どうせ食べるなら無駄なく栄養を摂らなくては損です。毎日の食べ方で体が喜ぶ、得する6つのコツを野菜の切り方から加熱の仕方まで分かりやすく解説。



クマと森のピアノ

デイビット・リッチフィールド 作／ポプラ社



ある日森の中で、こぐまのブラウンは、へんてこなものを見つけました。そーっと触ってみるとそれは…。夢をかなえること、そして大切な友達とのつながりを描いた心あたたまる絵本。

琥珀の夢 上・下

伊集院 静 著／集英社



サントリーの創業者鳥井信治郎の果て無き情熱の物語。ワインもウイスキーも、現代の日本人には欠かせない飲み物となった。しかし、ここに至る道は決して平坦ではなかった。彼の人生は洋酒文化を日本に定着させることに捧げられた。

○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

麻しん・風しんワクチンを打ちましょう

■麻しん・風しんって怖い病気

今春に沖縄をはじめとしてはしか（麻しん）が流行したのは記憶に新しいかと思えます。麻しんはとても感染力が強く、千人に一人という高い割合で脳炎など起こし重症化してしまいます。乳児が感染するととても危険です。また、いわゆる三日はしかといわれている風しんも、妊婦さんがかかってしまうとおなかの赤ちゃんに障害が残ることがあると知られています。このようなことを防ぐためには、全員が病気の免疫を持ち、麻しん・風しんを流行させないことが大切です。

■お子さんの麻しん風しんワクチン助成

麻しん風しんワクチンは2回接種します。1歳から2歳までに1回、就学前の1年の間（年長の間）に1回打ちます。対象となるお子さんには案内を出しています。村で助成ができる期間が決まっていますので、忘れずに病院で注射しましょう。

■大人の風しんワクチン補助

妊娠を予定または希望している女性、妊娠を希望する女性または風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者。これらのうち抗体検査の結果抗体価が低いと認められた人には予防接種費用の一部助成をします。また、風しんの無料抗体検査は岩手県の事業で行っています。

■予防接種は誰でもできる？

前述の対象者でなくても、免疫の有無に関わらず任意の予防接種はどなたでもできます。風しんの予防接種は、平成2年より前に生まれた人は1回のみの予防接種もしくは予防接種をする機会がなく、十分に免疫を持たない可能性があまりです。麻しん風しん混合ワクチンの費用はおよそ1万円前後です。予防接種をしてこれから生まれてくる赤ちゃんを守りましょう。



（保健師 久保 和）

10月から国保の被保険証を更新します

現在、皆さんが使用している国民健康保険の被保険者証の有効期限は、9月30日です。

これに伴い、10月1日から使用する新しい被保険者証を、9月下旬に郵便で届けます。

■カード式で一人一枚

新しい被保険者証は、これまで同様に一人に一枚のカード式です。世帯主様あての封筒に全員分を入れて郵送します。届いたら住所、氏名、生年月日などを確認してください。

■被保険者証は大切に

被保険者証は保険診療などを受けるときに使用する大切なものです。もし紛失したり盗難にあったりしたときは、すぐに警察や役場の窓口へ届け出てください。

■被保険者証の裏に臓器提供意思表示欄あります

改正臓器移植法の施行を受け、国保の被保険者証の裏に臓器提供意思表示欄が設けられました。記

入はあくまで任意であり、強制するものではありません。

■正しい被保険者証で受診を

他市町村への転出や職場の健康保険に加入したときなどは、国保の被保険者証を返していただくこととなります。

手続きが遅れ、国保の資格がないのに国保の被保険者証で保険診療などを受けてしまう人がいますが、そのときは、国保が負担した医療費を全額返していただくことがあります。

資格に異動が生じたときはすぐに役場に届け出て、正しい被保険者証で受診しましょう。



※有効期限が過ぎた被保険者証は回収しません。有効期限を過ぎたら、裁断するなど各自で責任を持って処分してください。

国民年金の免除・猶予制度の利用を

国民年金保険料を未納のまま放置すると、将来の年金（老齢年金）や、障害や死亡といった不測の事態が生じたときに障害年金や遺族年金を受け取ることができない場合があります。

経済的な理由などで保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる保険料免除制度や納付猶予制度（50

歳未満）があります。

また、免除申請は過去2年（申請月の2年1カ月前の月分）までさかのぼってできます。学生で所得が一定以下の人は、保険料の納付が猶予される学生納付特例制度を利用することができます。

免除申請の手続きや相談は、役場住民生活課または年金事務所までお願いします。

消防署たより

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42 3 1 1 9

救急講習を受講しましょう

救急車が到着するまでの初期対応、応急手当の有無は、傷病者の生死を大きく分けます。

心肺蘇生法やAEDを使用した除細動（電気ショック）を含む講習を受講し、実施することで救命率の向上につながります。さらに、定期的に講習を受けることは、心肺蘇生法を含めた応急手当の質を高めることになり、救命率が高ま

るといえます。

大切な命を救うために応急手当を学びましょう。講習会の依頼は、

九戸分署までお問い合わせください。



村内の火災・救急（7月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	1件	4件	+4件
救急	30件	170件	+11件

秋の全国交通安全運動を実施

スローガン「行けるはず まだ渡れるは もう危険」

◆運動期間

9月21日（金）～30日（日）までの10日間

◆運動重点

- ①子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自動車乗車中の交通事故防止
- ③すべての座席でシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶

◆子供と高齢者の交通事故防止

加齢とともに身体機能は低下していきます。体の状態を正しく把握し、それぞれの状態に応じた安全行動を行いましょう。子供に対しては、保護者が模範を示し、繰り返し安全指導を行いましょう。

◆夕暮れ時から夜間にかけては交通事故の多発時間帯です

歩行者は、明るい色の服装にLEDなどのライトや反射材を活用しましょう。自転車は、存在を周囲に知らせるためにも、ライトを

点灯しましょう。

◆シートベルト・チャイルドシートは大切な命を守る命綱です

シートベルトやチャイルドシートを正しく着用していないと、交通事故に遭ったときに車内に体を打ち付けたり、車外に投げ出されたりするなど、重大事故や死亡事故につながる恐れがあります。

◆飲酒運転の根絶

自分はお酒に強いから、そんなに酔っていないからという自分勝手な理由での飲酒運転が重大な事故を引き起こします。「飲酒運転しない、させない」を合言葉に飲酒運転を根絶しましょう。

村内の交通事故（7月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
人身事故	0件	3件	-1件
物損事故	3件	45件	+19件
負傷者	0人	4人	-1人
死亡者	0人	1人	+1人
飲酒運転者 飲酒運転者 飲酒運転者 飲酒運転者 飲酒運転者	0人	0人	-1人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数…… 81日
(7月31日現在)



ほいくしカフェ 久慈市で開催

ほいくしカフェ（潜在保育士悩み相談会）を開催します。有資格者で、保育士として働いていない人、再就職することを迷っている人などなたでも参加できます。

■日時 10月5日（金）午前10時30分～正午

■場所 久慈市総合福祉センター

■内容 コーディネーターから保育に関する情報提供、参加者同士の意見・情報交換など

■申し込み・問い合わせ

岩手県保育士・保育所支援センター（☎019-637-4544）

※10月4日（木）申込締切。

いわて通信 配信を開始

東北農政局岩手県拠点では、県内農業関係者の皆さまに、農政に対するご理解をさらに深めていただくため、ダイレクトメール「いわて通信」の配信を開始しました。

お届けする情報は、農林水産省の施策情報・補助事業の公募情報、県内の農林水産業に関する情報、自然災害や特定家畜伝染病などの発生・被害に関する情報など。

■配信申込 「東北農政局岩手県拠点」で検索

■問い合わせ 東北農政局岩手県拠点地方参事官室（☎019-624-1125）担当：加藤、佐藤

味彩の会で まめぶ汁

村生活改善グループでは、味彩の会を開催します。誰でも参加できますので、気軽に参加ください。

■日時 9月21日（金）

午前10時～午後0時30分

■場所 村山村開発センター

■内容 まめぶ汁

■参加費 500円程度

■申込期限 9月12日（水）まで

■申し込み・問い合わせ 村生活改善グループ事務局（☎42-2111・243・大谷）

自動車や建築の技術 身につけませんか

未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門校では、平成31年度入校生の推薦選考を次のとおり実施します。企業が欲しがると技術を2年で身につけることができます。

■募集科 自動車システム科、建築科

■応募資格

平成31年3月に高等学校を卒業する見込みで、学業・人物ともに優秀な学校長が推薦した人

■日時

○出願…10月1日（月）～10月12日（金）※当日消印有効

○試験…10月26日（金）

■募集員数 定員（自動車20人、建築15人）の3分の2程度

■選考試験

○場所…県立二戸高等技術専門校

○方法…筆記試験および面接

■問い合わせ 県立二戸高等技術専門校（☎0195-23-2227）

休日当番医 (9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
9	9	齋藤産婦人科医院	23-2505
	16	ふくもりたこどもクリニック	43-3137
	17	カシオペア医院	23-3331
	23	二戸クリニック	25-5770
	24	すがわら消化器内科	23-2879
	30	金田一診療所	27-2205

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
9	9	右門歯科クリニック	38-2288
	16	堀米歯科医院	46-2927
	17	窪島歯科医院	23-2425
	23	菅原歯科医院	27-3301
	24	菅歯科	23-5161
	30	ますだ歯科クリニック	26-8282

ごみ収集日 9月

収集区域	瀬内内／宇堂口／泥の木／平内／妻の神戸田上・下／館の下山根／荒谷／ニツ家	鹿島／伊保内上・下川向／南田	小倉／長興寺上・下大向／五枚橋／荒田雪屋／田代／柿の木江刺家上・下／道地丸木橋／山屋／細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
不燃・ビン・金物	9月3日(月)	9月4日(火)	9月10日(月)
空き缶	9月18日(火)	9月25日(火)	9月26日(水)
粗大ごみ			9月11日(火)
紙・プラ類	9月13日(水)	9月19日(水)	9月27日(水)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎住民生活課保健衛生班 ☎42-2111 内線123



人のうごき

(平成30年8月1日現在)

●人口	5,836人 (-7)
男	2,803人 (-6)
女	3,033人 (-1)
●世帯数	2,172世帯 (+7)
	(カッコ内は前月比)
転入	10人 (61人)
転出	8人 (97人)
出生	2人 (13人)
死亡	11人 (68人)
	(カッコ内は1月からの累計)

動物愛護 フェスティバル

動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めるため、動物愛護週間に合わせて「動物愛護フェスティバルin二戸」を開催します。

■日時 9月23日(日) 午前9時～午後0時40分

■会場 二戸地区合同庁舎駐車場

■内容 動物慰霊祭、動物ふれあい写真コンクール表彰式、犬のしつけ教室、わんわん運動会

■参加申込

グリーン動物病院(☎23-8257)、二戸保健福祉環境センター環境衛生課(☎23-9206)

■問い合わせ

二戸保健福祉環境センター環境衛生課(☎23-9206)

多重債務について 相談しませんか

■日時 月～金曜日(祝日、年末年始除く) 午前8時30分～午後4時30分

■相談専用電話 019-622-1637

編集後記

◆夏といえば祭り。8月17日から19日にかけて開催された九戸まつりには、多くの見物客が詰め掛けていました。初めて見ましたが、熱気あふれるお祭りの様子に、こちらも気分が高まりました。◆4・5分で紹介した成人式。新成人の51人、おめでとうございます。夢が実現できるよう応援しています。◆私の成人式は××年前。当時の私は自堕落な生活をしていました。(今もですが…笑) 皆さんも20歳の頃を思い出してみませんか。思い出話に花が咲くかもしれません。(前川)

いわて震災エッセイ 作品を募集します

東日本大震災から来年3月で8年。あの日の記憶、震災以降の心の動き、未来に向けての思いなどエッセイにつづりませんか。

■応募資格 岩手県在住者、出身者など岩手県ゆかりの人

■応募規定

①文字数…1,200～1,600字

②応募数…1人につき1篇

③受付…原稿用紙(400字詰め)の郵送またはメール

※すべて縦書きで、メールはWordによる添付文書とする。

※次の事項を明記した別紙を添付すること。①題名②筆名(本名)

③生年月日、年齢、性別④職業または学校名⑤住所・電話番号⑥県内在住以外の方は岩手との関わりを付記。

■締切日 10月31日(水) 消印有効

■応募先 盛岡市肴町4-20永卯ビル3階 いわてアートサポートセンター内「いわて震災エッセイ2019」係

■問い合わせ いわてアートサポートセンター(☎019-604-9020)

養育費相談会 開催します

■日時 9月8日(土) 午前10時～午後4時

■相談会場 岩手県司法書士会館

■相談方法 面談および電話

■相談先 会場およびフリーダイヤル(☎0120-567-301または☎0120-823-815)



女の子も男の子に負けじと果敢に攻めていきました

村学童相撲大会

鍛錬を積んで
いざ真剣勝負

第38回村学童相撲大会が8月3日、村相撲場で行われました。村内小学生41人が参加し、日ごころ積み重ねてきた技を競いました。

種目は団体戦と個人戦で争われ、団体戦は1チーム5人が出場し予選リーグで順位を競った後、決勝トーナメントで優勝を争いました。個人戦は学年ごとに分かれてトーナメントで競われ、鍛錬を積んだ技で真剣勝負を見せました。

大会の結果、上位成績を紹介しします。(敬称略)

■団体戦

- ①長興寺小Aチーム ②戸田小Aチーム ③戸田小Bチーム

■4年生の部

- ①小野寺^{しおん}汐音(長興寺小3年)
- ②坂本^{えりん}椋凜(長興寺小)
- ③林勇希(江刺家小)

■5年生の部

- ①山本直也(戸田小) ②橋^{はし}来雅(同)
- ③小野寺^{しおん}香音(長興寺小)

■6年生の部

- ①古^{ふる}鶴^{つる}愛佳(長興寺小) ②落安^{おちあ}斗(伊保内小) ③野^の辺^へ地^ぢ柀^き真(江刺家小)

■三賞

- ▽敢闘賞 吉田泰河(伊保内小2年) ▽技能賞 荒田^{あらい}珠^{たま}夢(長興寺小6年) ▽殊勲賞 小岩^{こいわ}瑛(伊保内小5年)



両者まわしをつかみ真剣勝負

鋭いまなざしで相手を威圧



体と体のぶつかり合いで熱戦を繰り広げました

